

紅葉をさらに楽しむ特別企画ラインナップ

秋の石山寺はいろんな企画が目白押し。石山寺のもみじをもっと楽しめるこの時期限定の企画もたくさんご用意しております。ご家族やお友達と是非お楽しみ下さい。※企画へご参加いただく際、入山料600円が別途必要です。



2 昼 夜
模擬十二単着装体験
 イベント用の十二単を着て記念撮影ができます。ぜひ紫式部になりきってみてください。
 会場：明王院／期間：11月15日(金)～12月1日(日)／時間：10時～16時、17時30分～20時30分／体験料：おひとり500円



1 夜
あたら夜コンサート
 国宝の本堂相の間をステージにした土日のみ開催のコンサート。日替わりで6組のアーティストが出演します。県内最古の木造建築に響き渡る音色をお楽しみください。
 会場：石山寺本堂／期間：11月16日(土)～12月1日(日)の土日のみ／時間：18時30分～(公演時間：約1時間)／料金：無料／出演アーティスト(予定)：瀬戸山智之助・Clap Stomp Swingin'・小林未奈・佐合井マリ子・和沙・NASAバンド



4 昼
源氏物語 古典のあらめ
 会場：豊浄殿／期間：9月1日～11月30日(日)／時間：10時～16時／入場料：大人300円(中学生以上)・小学生250円

4 昼
秋期「石山寺と紫式部展」特別企画 ニューヨークメトロポリタン美術館凱旋展
 石山寺の11点の文化財が展示された「ニューヨークメトロポリタン美術館」の特別展「The Tale of Genji - A Japanese Classic Illuminated」(2016年3月～6月開催)その出展していた文化財を「ご覧いただく特別展を開催します。海外でも高く評価される源氏物語の世界を堪能ください。」



3 昼 夜
特別展 石山寺ミュージアム 『光と影が織りなす源氏物語 切り絵と竹灯籠展』
 切り絵作家の神谷雪子さんと、竹灯籠作家の白川喜代次さんの合同展。文学から美術に大きく発展した源氏物語の世界を堪能いただけます。
 会場：明王院／期間：11月15日(金)～12月1日(日)／時間：10時～16時、17時30分～20時30分／入場料：無料

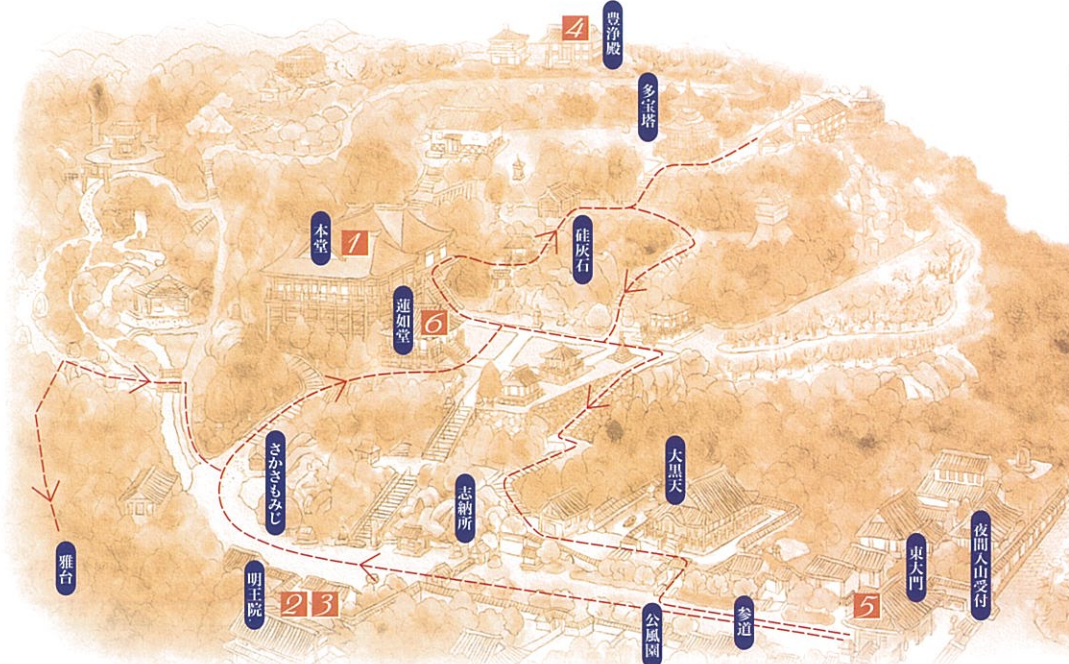
3 昼 夜
特別展 石山寺ミュージアム 『光と影が織りなす源氏物語 切り絵と竹灯籠展』
 切り絵作家の神谷雪子さんと、竹灯籠作家の白川喜代次さんの合同展。文学から美術に大きく発展した源氏物語の世界を堪能いただけます。



6 夜
デジタル縁起 絵巻ミニシアター
 石山寺の創建からの歴史を描いた絵巻が、CGアニメーションになって登場。コミカルに動くキャラクターが蓮如堂の障子に映し出されます。
 会場：蓮如堂／時間：17時30分～20時約20分の映像が繰り返し映されます／鑑賞料：無料



5 昼 夜
紅葉の石山寺 専属ガイドツアー
 毎年人気の石山寺のガイドツアー。専属のガイドが、錦色に輝く境内を丁寧にご案内します。
 11月30日(日)までの日祝、午前10時10分～午後1時／開催：要予約 077-537-1105 石山観光協会まで



石山寺 境内MAP

夜ライトアップ時の観覧ルート

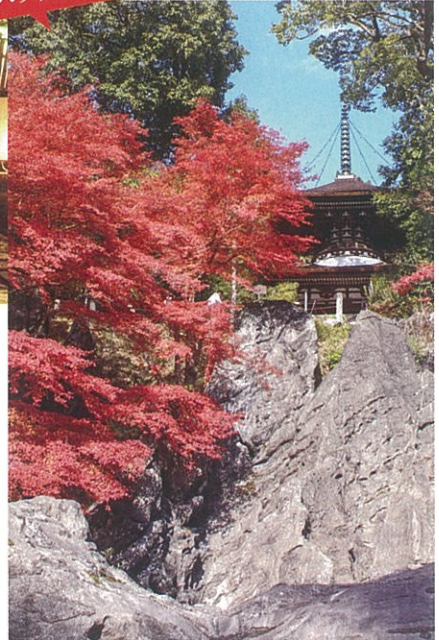
※演出・企画内容は変更になることもあります。

PICK UP これぞ石山寺のライトアップ！ 参道に並べられた行燈と紅葉の美

東大門(石山寺の正門)から入ってすぐに出迎えてくれるのが、100m続く参道に並べられた源氏絵巻の行燈。「あたら夜もみじ」の象徴的な景色です。



もう一つの石山寺の絶景



さかさもみじ

参道からさらに奥に行くと、圓伽井屋の前に池があります。この池には屋の上に建てられた本堂ともみじが映り込み、昼と夜で表情を変え、魔術不思議な世界を見せてくれます。



新企画 公風園「光のアトリエ」

今年の公風園は、自由に色を変えることができる光の体験ゾーンが登場。触れて、見て、光の面白さを楽しんでください。

[協賛] ウソライティング株式会社 [技術協力] 京セラ株式会社



新企画 東大門フレームワークライトアップ

慶長期に淀殿によって大修繕された石山寺東大門。今年はフレームワークライトアップで照らします。(※写真は今年のイルミネーション風景)



本堂

本堂の縁側は昨年から人気の撮影のポイント。逆光が作る金色に輝く紅葉とシルエットで、不思議な世界が広がります。撮影の際は、はっぴを着たスタッフがご案内します。



少しお得に楽しめるセット券もご用意しました。昼夜の入山料各600円(合計1200円)を、200円引きにしたセット券です。ライトアップ期間中の限定販売です。

昼夜で表情を変える石山寺のもみじ
 秋の石山寺は、境内の1000本以上のもみじが色づき、一年の中でも最も賑やかな季節になります。昼は清々しい空気が流れる境内のあちこちで、華やかなグラデーションのもみじが楽しめます。夜は県内最古の木造建築の本堂や、国宝の多宝塔などもみじとともにライトアップされ、幻想的で艶やかな美しさを堪能していただけます。ここではそんな境内の風景を一部ご紹介いたします。

昼は秋空に映える錦色のもみじの華やかさ
 夜は国宝建築ともみじの幻想的な艶やかさ

石山寺の紅葉の美しさの秘密

いろはもみじ

石山寺のもみじは、小ぶりな葉の「いろはもみじ」。ヤマモミジとも呼ばれています。この小さな葉によって、非常に繊細で美しいグラデーションが楽しめます。

